

資料提供	
平成28年3月28日	
担当課 (担当者)	県立博物館 来見田博基(くるみだ ひろき)
電話	0857-26-8044

## 「家老日記テキストデータベース」をインターネット公開します

### 1 概要

鳥取県立博物館では、平成16年から古文書解読ボランティアの協力を得て、また県史編さん室とも共同で（平成19年～平成26年度）、江戸時代の「家老日記」の解読に取り組んできました。これまで約100名のボランティアに協力をいただき、「家老日記」全文の解読を終えました。

この度、その成果を広く紹介するため、当館が構築した検索型の「家老日記テキストデータベース」を、下記のとおり、鳥取県立博物館ホームページを通じてインターネット公開します。

### 2 「家老日記テキストデータベース」の特徴と主な機能

- ・「家老日記」は、鳥取藩の政務を統括した家老のもとで記録された公務日記。鳥取藩政を知るうえで最も基礎となる資料。鳥取県立博物館が所蔵し、1655（明暦元）年から1870（明治3）年までが、ほぼ年次をおって伝存。
- ・平成16年度から鳥取県立博物館で活動を開始した「古文書解読ボランティア」と「県史編さん室協力員（古文書解読）」による解読成果の一部をデータベース化。
- ・鳥取県立博物館のホームページを通じてインターネット公開し、学校の地域学習から一般の歴史・民俗研究まで、広く活用していただけるようにした公開型データベース
- ・「家老日記」の本文を1日ごとに閲覧でき、キーワード検索も可能。

#### (1) データ

- ・対象となる期間は、1840（天保11年）から1868（慶応4年3月）までの28年間分（約1,000万文字）です。
- ・今後、校訂が完了したテキストデータの追加登録・公開を随時行う。

#### (2) 利用方法（アクセス方法） \*詳細は別紙を参照

鳥取県立博物館ホームページ (<http://www.pref.tottori.jp/museum/homepage.htm>)  
「収蔵資料・刊行物」ボタン → 「データベース」 → 「収集資料データベース」

ス」 → 「歴史・民俗」ボタン → 「鳥取藩政資料 家老日記を閲覧する」 →  
検索画面 → 詳細画面

(3) 閲覧・検索機能

- ① 年月日を選択して、一日単位で本文を閲覧
- ② キーワード入力による検索

**3 公開日時** 平成28年3月30日(水)午後1時

**4 その他**

県域のデータを有する江戸時代のテキストデータベースのインターネット公開は、全国初。